

機械器具 09 画像診断用イメージャ (70036000)
一般医療機器 特定保守管理医療機器

レーザーイメージャー DRYPRO Vstage MODEL 793

【形状、構造及び原理等】

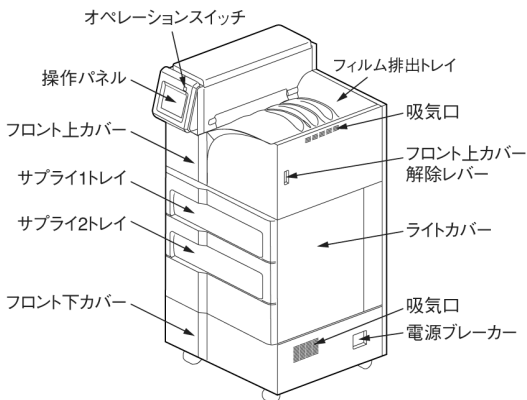
1. 形状、構造

1) 画像診断用イメージャー レーザーイメージャー DRYPRO Vstage MODEL 793 (以下 DRYPRO 793 という) は、以下のユニットにより構成される。

- | | |
|--------------------|-----|
| (1) サプライ部 | 1 式 |
| (2) 下降搬送部 | 1 式 |
| (3) 電装部 | 1 式 |
| (4) 露光部 | 1 式 |
| (5) 上昇搬送部 | 1 式 |
| (6) 熱現像部 | 1 式 |
| (7) 搬出搬送部 | 1 式 |
| (8) 操作パネル/メッセージ表示部 | 1 式 |

詳細は取扱説明書を参照してください。

2) 各部の名称



3) 電気定格

定格電圧： 単相 AC 100V
周波数： 50 又は 60 Hz
電源入力： 0.75 KVA

4) 本体寸法及び重量

<ソーターなし>
外形寸法(mm)：幅 675 x 奥行 640 x 高 1420
重量：約 255kg 以下
(サブライトレイ標準 2ch のとき)

<ソーターあり>
外形寸法(mm)：幅 675 x 奥行 640 x 高 1543
重量：約 285kg 以下
(サブライトレイ標準 2ch のとき)

2. 原理

DRYPRO 793 を施設内の通信網に接続し、通信先からの指令で受信した画像データを自動的にフィルムにプリントして排出する。露光部ではレーザー光でフィルムにプリントし、現像部で熱現像処理を行い、排出部にフィルムを排出する。電装部は画像データの処理と管理、及び全体の制御を行う。

【使用目的、効能又は効果】

DRYPRO 793 は病院等の放射線科で使用し、画像診断装置等から受けた画像信号をフィルムにプリントすることを目的としたものである。

【品目仕様等】

形態：ドライ方式
使用可能フィルム：4 種類 (各種 5 サイズ)
処理能力：約 120 枚/時以上
(半切を連続コピー時)
フィルムサプライ：トレイ方式
(標準 2、最大 3 トレイ)
出力階調：16384 階調 (14 ビット)

【操作方法又は使用方法等】

1. 使用環境条件

温度：15～30 ℃
湿度：30～70 %RH (結露なきこと)
電源電圧：単相 AC 100V ±10%

2. 操作方法手順

(1) 使用前

① 電源投入前に、電源ケーブル及び外部装置との通信ケーブルが正しく接続されていることを確認する。

(2) 起動

① DRYPRO 793 本体右側面下の電源ブレーカーを ON にする。
② 操作パネルの上にあるオペレーションスイッチを 1 秒程度押す。
③ ウォームアップが完了すると、メッセージ欄に“プリントできます”が表示されプリント可能となる。

(3) 終了

① メッセージ欄にプリント中と表示されていないことを確認する。
② オペレーションスイッチを 1 秒程度押し、終了する。

詳細は取扱説明書を参照してください。

【使用上の注意】

- DRYPRO 793 を使用の際は、設置環境(温度、湿度、電源定格)を守ること。
- フィルムは DRYPRO 793 に適合した製品を使用すること。
- DRYPRO 793 のアースが確実に接続されていることを確認すること。
- 全てのコード類の接続が確実に、正確に行われていることを確認すること。付属の電源ケーブルは本装置専用のため、他の装置に使用しないこと。
- 装置を使用する前に必ず始業点検を行い、機器が正常に作動することを確認すること。
- DRYPRO 793 に不具合が発生した場合は、電源を切り「故障中」等の適切な表示を行い最寄りの弊社サービス窓口へ連絡すること。
- DRYPRO 793 本体のカバーを開けた状態で使用しないこと。
- 清掃、点検の際は必ず電源を切ること。
- フィルム交換の際にはバリアシート、紙トレイの取扱いに注意すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

10. トレイを閉めるときには手をはさまないように十分注意すること。
11. DRYPRO 793 の傍で携帯電話など電磁波を発生する機器使用は、本装置に障害をおよぼす恐れがあるので使用しないこと。
12. DRYPRO 793 は防爆型ではないので、装置の近くで可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。
13. 画像上に埃、異物が原因と思われるアーチファクトが確認された場合、直ちに専用クリーニングシートを使用し、本体内のクリーニングローラーを清掃すること。
14. プリントしたフィルムは患者情報等を確認したうえで使用すること。
15. 画像出力後のフィルムは、フィルム排出トレイに長時間（1時間以上）放置しないこと。
16. 未使用のフィルム、及び本装置でプリントしたフィルムの取り扱いについては取扱説明書に従うこと。
17. DRYPRO 793 を廃棄する場合は、産業廃棄物となる。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。
18. フィルムを廃棄する際は、認定された廃棄物処理業者に処理を委託するか、自家処理の場合は産業廃棄物として、必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

詳細は取扱説明書を参照してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法
 - ① 水のかからない場所に保管してください。
 - ② 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管してください。
 - ③ 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意してください。
 - ④ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。
2. 保管環境条件

温度： -20～60 ℃
湿度： 20～90 %RH（結露なきこと）
3. 耐用期間

指定された保守点検を実施した場合に限り 6 年間です。
（自己認証（当社データ）による）
但し、耐用期間は使用条件、使用環境により差異を生じることがあります。

詳細は取扱説明書を参照してください。

【保守点検に係る事項】

1. DRYPRO 793 の使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
2. 使用者による日常及び定期点検を必ず行ってください。点検、清掃の際は粉塵等が飛散する場合がありますので、マスク等の保護具を着用してください。
3. 使用者による保守点検項目

項目	点検頻度
①SMPTE パターンのプリントと濃度のチェック	1 週間毎
②サブライトレイの清掃	3 ヶ月毎
③フィルム排出トレイの清掃	3 ヶ月毎
④吸気口/排気口の清掃	6 ヶ月毎
⑤脱臭フィルターの交換	6 ヶ月又は 1 万枚プリント毎
⑥下降搬送部クリーニングローラーの清掃	2 千枚プリント毎 (マンモ使用の場合のみ)

4. 業者による主な保守点検項目

項目	点検頻度	
熱現像部	対向ローラー	2 万枚プリント毎
	熱現ドラム	2 万枚プリント毎
	挿入ガイドユニット	4 万枚プリント毎
冷却搬送部	第 2 冷却ガイド	2 万枚プリント毎
脱臭部	脱臭フィルターケース周辺	2 万枚プリント毎
	冷却吸気口	2 万枚プリント毎
下降搬送部	クリーニングローラー	2 万枚プリント毎
制御ボックス	吸気口フィルター	6 ヶ月毎
電源ユニット	吸気口フィルター	6 ヶ月毎
サブライ部	吸盤	2 万枚プリント毎
装置全体		2 万枚プリント毎

詳細は取扱説明書を参照してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

(**) 製造販売業者名 : コニカミノルタ株式会社
住 所 : 〒191-8511
東京都日野市さくら町 1 番地
電 話 番 号 : 042-589-8421

(*) 製造業者名 : コニカミノルタテクノプロダクト株式会社

取扱説明書を必ずご参照ください。